

# 立命館經濟學

第 34 卷 第 4 号

1985 年 10 月

---

## 内 容

### 論 説

- 京都市經濟の衰退傾向……………若 林 洋 夫 1
- 国際的經濟關係形成の諸契機と国際經濟論……………岩 田 勝 雄 24
- ケインズの經濟政策論の形成と展開（1）……………松 川 周 二 44
- ケインズ經濟学研究序説Ⅱ——

### 資 料

- 日本資本主義確立期の資本家名簿(8)……………後 藤 靖 69

### 紹 介

- 今日の〈大寨村〉……………陳 家 驥 112

### 書 評

- 三好正巳編著『現代日本の労働政策』……………加 藤 佑 治 120

立 命 館 大 学 經 済 学 会

立 命 館 経 済 学 第34巻・第2号

論 説

- ラスパイレス式物価指数の寄与度・寄与率……………関 弥 三 郎  
経済地理学方法論の根本問題……………杉 野 罔 明  
不均衡調整メカニズムと下方硬直賃金……………大 西 広

資 料

- 日本資本主義確立期の資本家名簿(6)……………後 藤 靖

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立 命 館 経 済 学 第34巻・第3号

論 説

貨幣の前貸、資本の前貸および貨幣資本の

- 前貸の問題点……………小 牧 聖 徳  
戦後期における日本資本主義と生産力基盤問題(上)……………杉 野 罔 明  
賃上げの有効領域……………大 西 広

資 料

- 日本資本主義確立期の資本家名簿(7)……………後 藤 靖

- 学 界 動 向……………鈴 木 登

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会